

備前市事務事業評価表

事務事業名	介護保険計画策定趣旨普及事業	コード	02-01-05-03
		担当課・係	介護保険課介護保険係
		担当者	杉本成彦
事業実施期間	平成12年4月～(実質平成11年10月)	電話	64-1828
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあふれるまちづくり	
	中項目(基本施策)	やさしさあふれるまちづくり	
	小項目(施策)	介護保険	

事業について	
目的 (何のために)	介護保険事業計画を策定し、各年度の介護保険サービスの見込み等をたてるとともに、介護保険制度について市民への周知を図る。
対象 (誰・何を対象に)	要介護認定・要支援認定者及び介護者
内容	3年ごとの介護保険事業計画策定にあたり、委員会を開催し事業計画の策定及び事業の実施状況について意見をいただく。また広報、パンフレット等により制度の周知を図る。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など(単位)	18年度 回数など(単位)	回数など(単位)
策定委員会回数	5回	1回	
広報掲載回数	3回	2回	
パンフレットの種類	7種	2種	
制度普及説明回数	10回	6回	

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,324	間接補助金等		直接事業費	493	間接補助金等	
	人件費	11,153	委託費負担		人件費	2,970	委託費負担	
	合計	12,477	一般財源等	12,477	合計	3,463	一般財源等	3,463

必要人員	136人	0.35人
結果指標名	策定委員会	策定委員会
結果指標量	5	1
単位	回	回
対前年比	-	20.00%
活動にかかるコスト	279,500円	53,640円
単位当たりコスト	55,900円	53,640円
結果指標名	制度普及の説明会	制度普及の説明会
結果指標量	10	6
単位	回	回
対前年比	-	60.00%
活動にかかるコスト	0円	0円
単位当たりコスト	0円	0円

事業の成果	
どのような成果を得ようとしているか	介護保険制度について市民への周知を図るため、広報やパンフレット配布だけでなく民生委員会・ケアマネージャーの集い等で制度普及のための説明会を実施した回数
成果指標名	制度普及の説明会
式又は説明	民生委員会・ケアマネージャーの集い等で制度普及のための説明会を実施した回数
成果指標量	17年度: 10, 18年度: 6
対前年比	60.00%
到達目標値	10, 到達目標年度: 20

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	関係法令等で目的が定められており妥当である 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 事業開始当初の目的から変化しつつある 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等: 介護保険法第117条
	対象の妥当性	受益者の拡大を検討する余地がある 受益者の縮小を検討する余地がある 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	市民、団体などから要望・要請のある事業である 市民に概ね好評な事業である 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	国・県又は関係法令で定められている事業である 民間に類似サービスがある 本市が関与すべき事業である 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	単位当たりコストは増加傾向にある コスト削減の努力をしている できる限り民間活力を利用している 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている 他に有効な代替手段が見当たらない 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている 事業に関するOJT(職場研修)は行われている 事業の進行管理を定期的に行っている 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	成果は向上しており今後も向上する見込みである 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	事業について積極的に情報提供している 事業実施等で積極的に市民意見を反映している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	前年度と同様に制度・趣旨の普及を引き続き実施する
----------	---	---	----	--------------------------

目標値	結果指標量: 1	結果指標量: 6
	成果指標量: 6	

総合評価	今年度は平成18年度から平成20年度までの第三期介護保険計画の初年度であり、広報等による周知と啓発パンフレットの作成並びに制度普及の説明会など、制度改正をとりあてのPRをおこないました。	評価区分 <A~E> B
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	---

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	第四期介護保険事業計画策定	平成20年度	介護保険事業計画策定にあたり、委員会を開催し事業計画の策定及び事業の実施状況について新たな意見をいただく